

第6回 自然観察会「城址公園の自然観察」 活動の記録

平成30年11月1日

- 1 日時 平成30年10月13日(土) 8時30分～11時30分
- 2 場所 城山周辺
- 3 講師 渡邊 建夫 (元小学校教頭) 山室 徹 (元小学校教諭)
長山 高子 (元中学校教諭) 垂水 宏昌 (三の丸小学校総括教諭)
村岡 俊明 (国府津中学校教諭) 米山 有美 (自然観察指導員)
高橋 由季 (酒匂川水系のメダカと生息地を守る会) OB ボランティア 一敬称略一
- 4 内容 城山周辺の自然林と花や鳥を中心とした自然観察
- 5 日程 8:30 参加者集合 (小田原駅西口)
8:30～ 9:00 受付、あいさつ、日程説明、諸注意等
9:00～11:00 観察 (城址公園・小田原高校周辺)
11:00～11:15 まとめと感想記入
11:30 解散 (小田原駅西口)

6 成果・反省等

- ◇ 灰色の雲が空一面を覆い、肌寒さを感じる天候でしたが、最後まで雨に降られることなく、予定通り観察会を実施することができました。
- ◇ 今回は、渡邊講師、米山講師、高橋 (由) 講師が中心となり、小田原駅西口を起点に、青橋、八幡山古郭東曲輪跡、小田原高校を巡り、城山周辺に残された自然林や植物、野鳥等を観察しました。
- ◇ 出発前、渡邊講師から自然林についてお話がありました。小田原は比較的温暖な地 (平均気温16.3℃) で、もし人間が住んでいなければ、常緑樹の森になっていたそうです。また、平均気温がおよそ2℃高ければ亜熱帯雨林に、もう少し寒ければ落葉樹の森に、もっと寒ければ針葉樹の森になっていたそうです。
- ◇ 小田原には、近戸神社 (前川)、長興山紹太寺 (入生田)、紀伊神社 (早川) などに樹叢 (自然林) が残されており、小田原市の天然記念物に指定されています。また、今回観察した小田原高校の樹叢は、神奈川県天然記念物に指定されています。小田原には、他の地域では見られなくなった自然林がまだまだ残されています。
- ◇ 渡邊講師から、「代表的な常緑樹、シイ、カシ、タブの木が見分けられるようになろう。」という課題が出され、それぞれの葉の形とその特徴が記された資料が配付されました。子どもたちは、採取した葉を資料と照らし合わせながら、樹木の名前を確認していました。
- ◇ 新幹線のホーム下では、ヒメツルソバがピンク色の小さな花をつけていました。よく“名もない草”などという言い方をしますが、米山講師のお話では、一般的に“雑草”とひと括りにされている植物にも名前があり、本当に名前がついていない草を見つけたら大発見なのだそうです。今回は、黒板を使って植物の名前を教えてくださいましたので、難しい名前や長い名前の植物を正確に記録することができました。普段は見過ごししている道端の草を調べてみるのも面白いと思います。



自然林についてお話を聞く



葉合わせカード



黒板を使って植物の名前を確認

- ◇ 城山中学校付近のコンクリートの法面では、コバノヒノキシダやノキシノブなどのシダ類も見ることができました。
- ◇ 青橋を過ぎ、線路を挟んで小田原城の天守閣を臨む八幡山古郭東曲輪跡では、長山講師から小田原城周辺の地形とその成り立ちについてお話がありました。昔、このあたりは海で、プレート活動により次第に隆起し、陸地になったそうです。そして、その後の火山活動で東京軽石と呼ばれる軽石が堆積したそうです。城址公園の子ども遊園地でその様子を見ることができます。貝の化石を見つけた子どもがいて、このあたりが海だったことを実感しました。
- ◇ 垂水講師からは、ヒメアマツバメ、カワウ、モズなど、今回確認できた野鳥についてお話がありました。この時、上空でさかんに鳴き声をあげている鳥がいましたが、縄張り争いをしているモズだと教えていただきました。
- ◇ 八幡山古郭東曲輪跡では、戦国時代の空堀跡を発掘していました。小田原城の歴史にも触れることができました。
- ◇ 常緑樹は落葉しないと思われがちですが、新芽が出る頃になると落葉するそうです。また、常緑樹は、山火事や火山の噴火などがない限り、枝を切ってもまた新芽が出てくるそうです。
- ◇ 途中で見つけたアオキやタラヨウの葉は、裏側を棒でなぞると跡がつきます。子どもたちは面白そうに葉に字を書いていた。正真正銘の葉書です。
- ◇ 大久保神社と小田原高校の間にある広場で、採取した葉を使って拓本づくりやゲームを楽しみました。

拓本は米山講師に教えていただきました。板目紙などを台紙にして、葉の裏側を上に向けて置きます。その上に紙を重ね、プラスチック色鉛筆などで一気にこすります。すると、葉脈がくっきりと浮かびあがった拓本ができあがります。できあがった拓本は観察の記録にもなります。子どもたちは、きれいに葉脈が表れるたびに歓声をあげていました。

高橋（由）講師には、葉を使ったゲームを教えていただきました。3種類の葉を使ったじゃんけんゲームです。葉がグー、チョキ、パーの代わりになります。ゲームを通して葉の名前を覚えることができます。

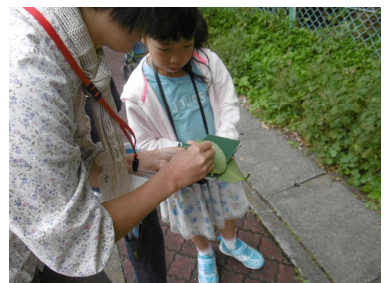
- ◇ 最後に、百段坂に続く道沿いに立つ小田原高校のイチイカシの大木を見学して小田原駅に戻りました。今回の観察を通して、小田原は、神奈川県他の都市と比べ、市街地に隣接した場所で自然林を見ることができる数少ない都市だということを実感することができました。



八幡山古郭東曲輪跡



城山周辺の自然林



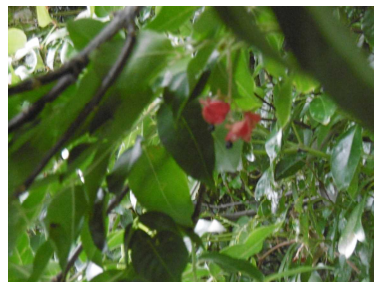
文字の書ける葉



葉の拓本



シラカシ
(小田原高校の校章のデザイン)



ゴンズイ



小田原高校のイチイカシ

参加者の感想（抜粋）

<小学生1年>

- ・色々なはっぱが見つかって面白かった。またやりたい。どんぐりがたくさんあった。

<小学生2年>

- ・秋は茶色のはっぱばかりで、緑のはっぱもあったから楽しかったです。ゲームも楽しかったです。
- ・今日は色々な草が見られました。普通のざっ草も外来生物もありました。はっぱは大きいのと小さいのと中ぐらいがありました。絵もかけるものもありました。
- ・色々なはっぱの名前を知れて楽しかったです。

<小学生4年>

- ・ジョロウグモの色が派手だった。糸が黄色かった。新しい発見があって面白かった。
- ・今日一番楽しかったのははっぱに絵を描くこと。
- ・葉の標本のようなものをつくるのが楽しかった。
- ・色々な植物や木の名前を知った。実や葉を採集した。
- ・今日は城山のほうに行き、見知らぬ道を通り、葉や火山灰がお土産になりました。
- ・三つのキーワードを集められて嬉しかったです。後で家に帰ってから葉を貼ります。(笑)また、来年も来たいです。

<小学生5年>

- ・今日は色々な種類の葉が見られて良かったし、雑草などの名前までは調べないから色々なことを知れて良かったです。
- ・色々な葉っぱがあって、色々な種類があってびっくりしたし、とても楽しかったです。次の自然観察会をすごくすごく楽しみにしています。

<小学生6年>

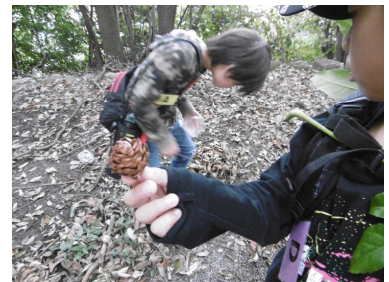
- ・色々な葉っぱが見られてすごかった。普段葉っぱを注目して見るのがないからよかった。
- ・来年やるときは、もっと森を散策したい。城山周辺の自然を知ることができた。
- ・色々な自然があって楽しかったです。はっぱでじゃんけんや、はっぱで描いたのが楽しかったです。
- ・色々な自然があって楽しかったです。特にはっぱを写すのが楽しかったです。
- ・色々なはっぱの名前の由来が知れて良かったです。楽しかったです。

<中学生3年>

- ・今回の自然観察会に参加して色々な葉などを観察して勉強になったと思います。小田原には色々な葉があるのだと思いました。参加して良かったと思いました。

<保護者>

- ・普段歩かない場所を歩いて雑草にもいろいろな草があり、名前があるんだなあと思いました。葉っぱもよく似ているけれど、それぞれ特徴があっていろいろな発見があり、楽しかったです。
- ・普段気にせず通っていた道の脇の木の名前や木の物語（気温・湿度の違いによる木の種類）が知れて良かったです。先生の声が聞こえないときがあり、路上での話は難しいとは思いますが、改良していただけると嬉しいです。
- ・植物で遊ぶ時間がもう少しあるともっと良かったと思う。ありがとうございました。
- ・普段はあまり気にしていませんでしたが、身近な所でも自然を見つけることができ楽しかったです。



観察された植物等

ヒメツルソバ ヒナタイノコヅチ ヒカゲイノコヅチ オニドコロ コバノヒノキシダ
ノキシノブ アカメガシワ エノキ ナガエコミカンソウ タブノキ ヒメユズリハ
アオキ タラヨウ シラカシ ウラジロガシ アラカシ スダジイ ハゼ サンキライ
アラカシ クサギ ゴンズイ イチイガシ

観察された鳥類・昆虫等

ヒメアマツバメ カワウ モズ
ジョロウグモ ナミテントウムシ アブラムシ

